

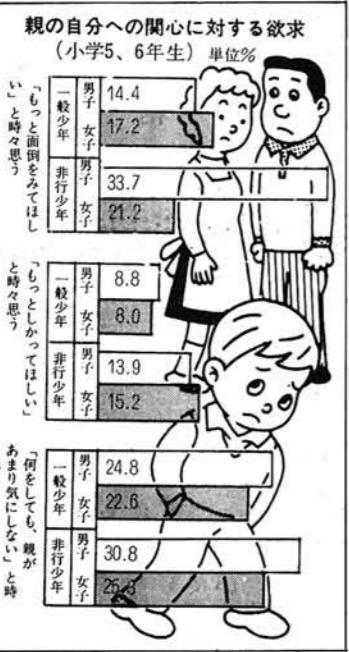
子供たちは、いま……



54年版「青少年白書」から

新学期が近づきました。子供たちにとつては、進級、進学に胸おどらせる季節です。ところで、いま子供たちは何を考え、どんな遊びをし、どのような将来の夢を描いて日常生活を送っているのでしょうか。わたしたち親の一人ひとりが子供たちの“心の風景”を常に的確につかんでいる——このことが子供の健全な成長に大きなプラスになることはいうまでもありません。

五十四年版の「青少年白書」では、次のような“現代の子供像”を浮き彫りにしています。



将来の暮らし方

男女とも「趣味にあつた暮らし」がトップで、それぞれ約三割を占めている。男女差の大きいものをあげると「いい人」と結婚して楽しく暮らす」は女子が男子の約三・五倍も多いのにに対し、「金持ちになりたい」は男子の方が多く、女子の約二倍となっている。

ものの見方と将来への希望



親との触れ合い…
不満の関心の薄さにも



健康体操教室の開催

～自分の健康は自分の手で～

(四)指導内容	(一)場所 新潟県市町村職員 共済組合
(要の体操・組み体操)	与板町々民体育館 田中勝治局長

春の火災予防運動

心の用心ガス用心

一番、動物たちが暖かな南風に誘われて、長い冬の眠りからさめる季節——春の訪れます。

ところで、動植物にとつては“快適”な冬から春にかけてのこの時期も、わたしたちにとつては、もう一つの季節、火災シーズンであります。

昨年秋に発表された消防白書によると、一年間で一八〇〇人におよぶ尊い人命と一千三百億円の財貨が炎の中で失なわれたと伝えてあります。日本列島のどこかで七分二十八秒に一件の割合で火災が起き、そして毎日二十八・九人が火事で死傷し、三億五千八百万円の財産がむなしく灰になつているのです。

火災の中で一番多いのはなんといつても建物火災です。これは、春先には風の強い日が多い事などが影響し、たき火の不始末やたばこの投げ捨てが原因で、たばこは十八年間、出火原因のトップとなっています。

によるものがほとんどです。この機会に、ガス火災を防ぐため、チェック・ポイントのいくつかを見直してみましょう。

▲ガスに合った器具を使おう▼

ガスとガス器具が合わないと、不完全燃焼や立ち消えの原因になり、危険です。

▲換気は十分に▼

いつも青いきれいな炎でガスが燃え続けられるようくれぐれも換気にご注意を。

▲元せんを必ずしめよう▼

外出やおやすみの前には必ず元せんをしめましょう。

▲ガスもれに注意しよう▼

点火したあと、必ず着火を確認するとともに、風や煮こぼれなどによる立ち消えに注意しましょう。

▲ガスもれに気づいたら▼

元せんをしめて、窓や戸ドアを開け放ち、外気をとり入れましょう。火気は絶対使わず、電気や換気扇などのスイッチにも手をふれないように——火花が発生して爆発の原因になります。

また最近
スによる火
も増えてき
おり、その
因をみます
、ガス器具
操作の誤り
か、換気が
分でなかつ
など、使う

医療費は 誰が負担するか



わたしたちの国保

“多分、国か市町村が負担するのだろう。いずれにしてもおれたちは無関係”などとお考えになつてゐるところから、どんなものもない間違いです。七〇%のうち、ほぼ四五%は国が負担します。しかし、あとの二五%は、保険税という形で被保険者つまり私たち自身が負担しなければならぬことになつてゐるのです。このところ、医療費は毎年ふえつづけています。ここ四、五年は年率一〇%近い割合でふえています。

かりに医療費が二〇%ふえると、私たちの負担する保険税も当然二〇%ふえることが必要になります。

つまり、医療費がふえづける限り、保険税は限りなく上昇をつづける宿命にあるのです。

医療費の節約を真剣に考えましょう。

昭和五十五年度中に、出生届、死亡届、死産届、婚姻届、離婚届をされる方は、次のことをお願いします。

昭和五十五年四月一日から昭和五十六年三月三十一日までの間に、出生、死亡、死産があつて役場へ届出をされる方と、この期間に婚姻、離婚の届出をされる方は届書に「職業」(死亡届については「産業」を含む)を記入していただくことになつております。

厚生省では届書に書かれた内容をもとに、人口動態統計を作成していますが、昭和五十五年度は職業、産業についても統計を作成します。この人口動態統計は国勢調査の結果とともに、我が国の人口に関する基み

国民健康保険被保険者証の検認実施について（お願い）

三月の末に保険証の検認を行いますので、家族の状況、異動等を確認して下さい。又、学生の方に特別に発行してある^(学)の保険証もいっしょに検認いたしますので今から取寄せて手元に保管しておいて下さい。検認の日時、会場については後日回覧でお知らせします。

